

4. 若年層の自殺念慮・未遂の最大の原因として、それぞれ4人に1人がいじめと回答
5. 「不登校」経験も若年層の自殺念慮・未遂に強く関連
6. 若年層の6割近くカウンセラーなど心理専門職への相談にレッテル貼りを恐れ、抵抗感
7. 若年層の主要な相談相手は両親・祖父母、友人、恋人
8. 孤独を感じたときは、積極的に知った相手と接触を図ることが自殺リスクの低減につながる

<追跡調査からみえた自殺予防政策上の課題>

9. 昨年回答時点の自殺念慮者の3人に2人、自殺未遂者の10人に7~8人で、状況は改善されず継続
 10. 自殺念慮のリスクが高い持病として摂食障害、てんかん
-

今回、10のファクトについての詳しい説明や調査方法、調査対象、調査項目などについてのより具体的な内容については紙面の都合上省かせていただきました。それらについては日本財団のホームページで資料が公開されておりますので、そちらでご確認ください。

注1)「追跡調査(パネル調査)」とは・・・同一人物に対して継続的に同一の項目を尋ねることで時系列変化を把握する調査であり、自殺念慮や未遂の要因を探ることができる。

参考文献

「日本財団第3回自殺意識調査 報告書」、2019、日本財団いのち支える自殺対策プロジェクト

【3】お知らせ.....

◇ 精神保健福祉センターでは、こころの電話相談を次の時間帯で行っています。

月曜から金曜日 9:00～21:00

土曜日曜日 (12月29日～1月3日を除く) 10:00～16:00

Tel : 0570-064-556

※ご相談の電話が集中しますと、つながりづらい状態になりますがご了承ください。

◇ HP・携帯版HPをご覧ください

北海道地域自殺対策推進センターのHPを開設しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。

パソコンHP URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/jisatutaisaku.htm>

また、携帯電話で見ることができる携帯版HPも開設しています。警察庁および北海道警察から公表された統計資料をもとに、北海道における自殺の状況を掲載しています。こちらも併せてご覧ください。

携帯HP URL : <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/i/joukyou.htm>

【4】編集後記.....

雪は溶け、木は蕾をつけ、いよいよ春らしい気温になってきました。別れの寂しさと出会いのわくわくもありますが、それ故に心労も一入（ひとしお）です。心身共に健康を保つようご留意ください。

さて、いよいよ警察庁確定値、「地域における自殺の基礎資料」確定値の更新がありました。Andante ではしばらくこのあたりのデータ提供が主になると思います。推進センターページ内のデータ更新も少しずつ進めておりますので、どうぞ楽しみにお待ちください。

いつもご愛読ありがとうございます。

次号 Vol.119 は、2019 年 5 月末に配信予定です。

お問い合わせ先

北海道立精神保健福祉センター
札幌市白石区本通 16 丁目北 6 番 34 号

Tel 011-864-7121

Fax 011-864-9546

URL <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/>

Mail hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp